



安心で安全な学校に

もう7月です。強い日差しが照りつけ、夏の到来を感じます。いつもでしたら、学校のプールに子どもたちの声が響き、暑さに負けず元気いっぱい活動しているのですが……。学校が再開して1ヶ月。感染症対策の中ではありますが、少しずつ子どもたちの日常が戻りつつあります。ご家庭の様子はいかがでしょうか。

学校では、新型コロナウイルス感染症と共に生きていく社会を前提に、新しい生活様式に移行していかなくてはなりません。まず、基本的な感染症対策についてまとめてみました。ご家庭でもご協力よろしくお願ひします。

- (1) 感染源を絶つ。……登校前の検温と健康チェック 登校時の手洗い・消毒
- (2) 感染経路を絶つ。……マスク着用・手洗い・接触自粛・使用箇所の消毒
- (3) 抵抗力を高める。……規則正しい生活・早寝早起き朝ごはん

このような対策を行う中で、学校という3密になりやすい集団での感染リスクを回避するために、学校では下記のことに取り組んでいます。

- (1) 「密閉の回避」……換気の徹底（エアコン使用時も空気の流れを確保し換気）
- (2) 「密集の回避」……身体的距離の確保・座席の間隔の確保
- (3) 「密接」の場面への対応……マスク着用・向かい合いでの話す活動の自粛（教科ごとでリスクのある学習はカリキュラムの変更や学習方法の工夫で対応）・学習用具の貸し借り禁止・給食時のリスク削減（個人用エプロン着用・個人用お盆使用・食べ方指導）
休み時間のリスク削減（安全な過ごし方指導・手洗い）

文部科学省の「学校の新しい生活様式」を基に、校内で何度も話し合いを重ね、子どもたちにとって安心で安全な学校になるよう職員一丸となって取り組んでいます。しかし、これらの取り組みは職員だけではできません。子どもたちが「みんなの命を守るため、学校生活を安心して送るため」に自分にできることは何か・自分は今どうしないといけないかしっかり考えることが大切です。一人ひとりが自分のため、友だちのため、そして家族のために主体的に考え、進んで行動することを期待しています。

1学期は全ての学校行事の中止や延期を余儀なくされ、保護者の皆様に来校していただく機会が持てていません。また、引き渡し訓練など書面にてお伝えすることが多くなり、開かれた学校作りができていないことを心苦しく思っています。そこで、1学期末には個人懇談を行いますので、お子さんのこと・学校に対してなど気になることがありましたら、担任に伝えてください。また、新学習指導要領の完全実施に伴い、評価の仕方・あゆみも変更していますので説明します。

今後も子どもたちの安心と安全を第一に考えて教育活動を進めていきますが、ご家庭の協力無くしては成り立ちません。引き続きご理解ご協力よろしくお願ひします。